

「敬老の日」に寄せて

敬老の日を迎えるにあたり、皆さまのご長寿を心からお慶び申し上げますとともに、松浦市民を代表してお祝いを申し上げます。

現在、松浦市には、七十歳以上の方が約六千人おいでになります。そのお一人お一人が、激動の時代を乗り越えられ、地域づくりの先頭に立って多くの困難に耐えながら、歩んでこられました。

松浦市が、今日の発展を遂げられたのも、皆さま方の長年にわたる努力のたまものであり、心から感謝と敬意を表します。

さて、三月十一日に発生した東日本大震災は、東北地方を中心に未曾有の被害をもたらしました。震災により亡くなられた方々に哀悼の誠を捧げ、被災された皆さまにお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を心から願うものであります。

被災地では、大切な家族や友人、また住み慣れた家を失うという悲しみの中、復興に向けた懸命な努力が行われております。そういった中で、復興に向けた活動を側面から支える高齢者の姿が多く報道されておりますが、私は、松浦市においてもこれからのまちづくりを進めるうえで、皆さまが長年にわたり培った経験や知識は、なくてはならないものと考えております。

震災や不況で日本全体に閉塞感が漂う中、先人から引き継いだ自然、歴史、文化を大切にしながら、皆さまとともに「次代を育む産業創造都市」の実現に全力で取り組むことで、ここ九州の西の端から



全国へ向け「元氣」を発信してまいります。

どうか皆さまにおかれましては、いつまでも御健健で、松浦市の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成23年9月

松浦市長 友広郁洋

あなたの健康お手伝いします

すこやか
けんやか

「体がだるい?」「咳が治らないの?」それって結核かも

— 9月24日～30日は「結核予防週間」です。 —

○問合せ先 健康ほけん課健康推進係 ☎内線 168

【結核の現状】 結核は「過去」の病気ではありません。日本は、結核の中蔓延国です。全国で、1日に約66人の新たな患者が発生し、約6人が命を落としています。

平成21年の状況

	全国	長崎県	県北保健所管内 (平戸市、松浦市、佐々町)
新登録患者数(人)	24,170	316	21
罹患率	19.0	22.1	28.2

*新登録患者数：新たに結核患者として診断され、保健所へ登録された人数

*罹患率：新登録患者数を人口10万対率で表したものの

【結核とは】 結核菌によって、主に肺に炎症を起こす病気です。重症の結核患者の咳などで結核菌が飛び散り、周りの人がそれを直接吸い込むことで感染します。

(1) 結核に感染しても、健康で体力があれば、免疫機能が働いて結核菌の増殖が抑えられますから、すぐに発症する訳ではありません。ところが、栄養状態が悪かった

り、加齢と共に体力が衰えてきたりすると、結核菌に免疫力が負けて発病します。現在は、特に高齢者の発病が増えています。

(2) 発病しても、医師の指示通りに服薬すれば治ります。排菌していなければ、他の人に感染させる心配が無いので、通院治療が可能です。

(3) 自分自身の健康を守り、家族や友人などへの感染を防ぐために、早期発見・早期治療が重要です。風邪かなと思う次のような症状が長く続くようなら、すぐに医療機関を受診してください。

- ・咳や痰が2週間以上続く・痰に血が混じる
- ・体がだるい・微熱が続く

*65歳以上の人は、結核健診を受けましょう。

*抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく、生命を危ぶむことすらあります。BCG接種は、結核の発病を防止し、重症化を防ぎます。生後6カ月に至るまでの間にBCG接種を受けましょう。

げんきBUY! 松浦 ~笑顔でホットお買い物~

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎内線 243



◆志佐商工振興会の『納涼花火大会』への取り組み

地域の夏の風物詩として守り続けています。

志佐商工振興会では、毎年8月15日(旧盆)に納涼花火大会を行っています。

地域の精霊流しと併せて行われており、松浦の夏の風物詩となっています。

志佐商工振興会では5月から各店舗募金箱の設置や寄付の回収などに取り組みました。

今年度は震災の影響で募金箱設置は厳しい環境でしたが、市民の皆さんと商工団体の温かい気持ちで例年並みの資金が集まり、ご協力いただいた人々の気持ちの結晶が1,300発の花火となって夏の夜空を彩りました。

また、募金の一部を義援金として8月に体験観光で招いた南三陸町へ贈りました。

志佐商工振興会の皆さんは「松浦の風物詩として頑張っていて残していきたい。年々商工業者の減少に伴い、花火大会運営も厳しくなってきたので、今後とも市民の皆さまの温かいご支援をお願いします」と話していました。



松浦市にもたくさんの商工団体があり、地域のためにいろんなイベントを企画・運営しています。



◆調友会・松浦商工会議所調川支部青年部の『精霊流し・夏まつり』への取り組み

地域の皆さんと一緒に活動しています。

松浦商工会議所調川支部青年部では、毎年8月15日(旧盆)に「精霊流し・夏まつり」を開催しています。

開催当初は青年部が主催していましたが、商工業者の減少などの理由から「調友会」と一緒に地域ぐるみで取り組んでいます。

夏まつりは、ヒューマンスクール松浦の教習所を会場に、子どもが楽しめるゲームや出店などを地域のために企画し、資金は調友会のメンバーが調川地区の商店や企業をまわって、協力金をお願いしました。

青年部の皆さんは、精霊船の準備をしながら「年に一度の精霊流しを地域ぐるみで、にぎやかにお送りしたい」と話していました。

調川の地域のまつりとして引き継いでいくため、力を合わせて頑張っています。



市内にはたくさんのすてきなお店があります！
そして身近なまちづくりのために頑張っています。
松浦が元気になるために、市内で心通うホットなお買い物をしましょう！



詳しい内容は

「長崎県松浦市 まちなか探検隊」 → <http://matsuura-syoukou.jimdo.com>